○　現行制度の改善又は拡充を求めるもの

<table>
<tr><td>区分</td><td colspan="4">■ 新　規　　□ 再提案　（　・　・　第　　回総会；　　市）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">種類</td><td colspan="3">■ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの
□ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの
□ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの
□ その他（　　）</td><td>分野</td><td>■ 総務文教
□ 社会環境
□ 経済
□ 危機管理建設</td></tr>
<tr><td rowspan="3">要望先</td><td>■ 国</td><td>担当省庁</td><td colspan="2">総務省</td></tr>
<tr><td>□ 県</td><td>担当部局</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>□ その他</td><td>名　　称</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>件名</td><td>1　RPA・AI導入補助の拡充について</td></tr>
<tr><td>提案市</td><td>須坂市</td></tr>
<tr><td>提案要旨</td><td>平成30年度第２次補正「革新的ビッグデータ処理技術推進事業」にてRPAの導入、AIの実証について事業費上限800万円、補助率1/3の補助金が予算措置されたが、RPAやAI、AI-OCRの導入は、既に実証実験レベルで自治体業務の効率化に大きな効果があることが証明されているため、今年度以降も導入を目的とした補助の拡充をお願いしたい。</td></tr>
<tr><td>提案理由</td><td>人口減少による人材や財源不足、働き方改革の推進、制度の複雑化等による業務量の増加等により、持続可能な自治体運営を行うためには、業務の効率化が必須となっている。
既に自治体業務の効率化効果が実証されているRPAやAI、AI-OCRの導入を財政的に支援していただくことにより、各自治体での導入が促進され、補助額以上の業務効率化効果が見込めることから、更なる補助の拡充を提案する。</td></tr>
<tr><td>現況及び課題等</td><td>RPAやAI、AI-OCRの導入に限らず新規事業の財源確保が難しい自治体が多い現状の中で、平成30年度第２次補正「革新的ビッグデータ処理技術推進事業」よりも補助率等の条件が良い補助事業であれば更に導入が促進されると考える。
特にAIやAI-OCRについては導入費用も高額となるため、補助金だけではなく、国営サービスとしてのクラウド提供（LGWAN-ASP）や都道府県単位での共同調達等、基礎自治体の負担が最小限で導入できることが望ましい。</td></tr>
<tr><td>関係法令</td><td>働き方改革関連法
デジタル・ガバメント実行計画</td></tr>
</table>